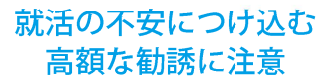




問合せ 太田年金事務所 ☎49-3716



相談は消費生活センターまで ■82-7830 (ナヤマナシ)

クーリング・オフや契約を取り消すことができる場合があります。困ったときは、消費生活センターなどにご相談ください。



渡辺 英明さん

趣味は学生時代からやっているギターで、最近は娘さんと一緒に演奏を楽しんでいるそうです。

コーチになるきっかけは

社会人チームでバスケットボールをやっていたという渡辺さんが、板倉ミニバスケットボールクラブのコーチになったきっかけは、娘さんが友達に誘われ、入団したことでした。最初は保護者として見学していましたが、コーチ不在時に子どもたちが練習メニューのノートを見ながら練習していたことから、少しずつアドバイスをするようになりました。そして、娘さんの「なかなか勝てない」との話から、少しでもうまくなってほしいと思い、コーチになったそうです。

楽しんで続けてほしい

今年でコーチとして3年目になる渡辺さんですが、指導する際に心掛けていることを伺うと、「バスケットボールを楽しんで続けてほしい。そして、せっかくやるなら上手くなろう、悔しい思いをするんだったら、勝てるように頑張ろうとい

うスタンスでやっている」と話してくれました。現在、団員13人で活動していますが、6年生が卒団すると8人になってしまい、団員不足が悩みの種だそうです。残念ながら東小学校の児童は1人もいないので、東小学校からもぜひ入ってほしいとのことでした。

仲間づくりを

コロナ禍で子ども同士が遊ぶことが少なくなりました。しかし、「バスケットボールがあることで、みんなで集まる機会があったり、学年に関わらず仲良くなれたりする。バスケットボールを続けることで仲間づくりをして欲しい」と語っていたのが印象的でした。

現在は8月に開催される富士スバルカップと10月に開催される小学生総体に向け、チーム一丸となって練習に取り組んでいるそうです。渡辺さんと板倉ミニバスケットボールクラブの選手たちの活躍を期待しています。

